

はしき 議会だより

主な内容

- 第1回(3月)定例会概要 …… 2～3P
- 質疑、議員発議、人事案件、議会改革中間報告 …… 3～5P
- 一般質問 16議員が市の諸問題を問う …… 6～11P
- 3月定例会審議結果・賛否一覧…12P

竹鼻別院のフジ

令和3年

5月1日発行

2021 MAY

No.174

第 1 回 (3 月) 定 例 会

3月定例会で次のことが決まりました。

第1回市議会定例会は3月2日招集され、3月26日までの25日間の会期で開催されました。

市長から令和3年度の施政方針が述べられ、一般会計、特別会計、企業会計の令和3年度予算、令和2年度補正予算、条例の一部改正など46件が提出され、本会議、委員会、特別委員会で慎重に審議の結果、原案のとおり承認、同意及び可決しました。また、議員発議による条例及び規則の一部改正3件を原案のとおり可決しました。

今定例会で決まったこと、議案に対する審議の状況は次のとおりです。

令和3年度一般会計予算

令和3年10月から家庭系ごみが有料化されます。

ごみの減量と資源化、費用負担の公平性、ごみ処理費用の削減を目的に家庭系ごみの有料化を実施し、併せてごみ受け入れ体制を拡充します。

問 家庭系ごみの可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの手数料収入は。

答 可燃ごみが2957万4000円、不燃ごみが913万7000円、粗大ごみが101万5000円を見込んでいます。

問 ごみ出し支援について、支援の内容と、申請から支援までの流れは。

答 紙おむつを使用する方への支援策について、0歳児、1歳児がいる世帯へは、保険年金課窓口にて、乳幼児等福祉医療費受給者証

の交付の際にごみ袋を配付する。高齢者、障がい者へは、福祉事務所窓口にて、介護用品購入助成等の手続きの際に配付する。

地域のごみ集積所の集積ごみの散乱防止を目的とするごみネット等購入費補助については、自治会が市に申請し、決定通知を受け取った後、ごみネット等を購入し、実績報告を提出し、補助金の交付を受ける。

市内の道路、公園その他の公共の場所における市民による自主的

な地域清掃活動に伴うごみの回収については、事前に市から地域清掃シールの交付を受け、シールを透明な袋等に貼ることで、有料袋でなくても回収を行う。

75歳以上の高齢者等のみの世帯等が粗大ごみを収集運搬許可業者に依頼した際の運搬費の一部を助成する高齢者等への粗大ごみ出し支援については、業者に依頼し、粗大ごみの戸別収集を終えた後、市に申請し、助成金の交付を受ける。

令和3年10月からのストック

令和3年度一般会計予算

行政サービスのデジタル化を進めます。

電子申請システム、AIチャットボットを導入し、行政手続きのオンライン化、総合案内サービス等の利便性の向上を図ります。また、ビジネスチャットやロケーションフリー印刷を導入し、働きやすい職場づくりを進めます。

問 電子申請システム、AIチャットボットはそれぞれどのような利用を想定しているか。

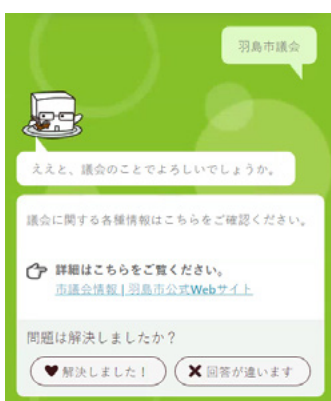
答 電子申請システムは住民がホームページ上から各種行政手続きや申し込み予約を行うことで住民の手続きに係る負担を軽減することを想定している。職員採用試験申込・水道使用開始届・道路破損報告などを検討しており、オン

ヤードの開館日、開館時間はどのようなになるか。

答 水曜日を閉館することとし、水曜日から日曜日までの5日間を開館する。搬入時間は午前9時から正午まで、午後1時から午後4時までとする。

問 粗大ごみ処理券はどのように入手するのか。

答 粗大ごみ処理券は取扱店を募集し販売する。販売店は、スーパー、ホームセンター、ドラッグストアなどを想定している。



AIがホームページを案内

ライン化の推進による住民の利便性の向上や業務の効率化効果が高

第 1 回 (3 月) 定 例 会

質 疑

令和3年度予算

問 防災訓練開催事業について、令和3年度の訓練内容の概要は。

答 令和3年度は、中部地域を対象とし、出水期前のできる限り早い時期の6月に開催する予定をしている。内容は令和2年度に実施した



白いタオルで無事を合図

いと考えられる手続きから順次進めていく。AIチャットボットはホームページ上で子育て・福祉・生活支援等30分野以上のカテゴリーの総合案内を行い、住民からの24時間365日の問い合わせに対応する。運用開始後は、定期的に利用ログデータの不正解、未回答ケースを分析し、その分析結果に基づき回答精度向上対策を実施する。未回答ケースについては、市において質問・回答データ及びホームページを作成し、充実を図る。

問 ビジネスチャット、ロケー

ションフリー印刷を導入することで市職員の業務はどう変わるか。

答 自治体専用ビジネスチャットは情報共有や意思決定の質と速さなど、電話やメールとは異なったメリットのあるコミュニケーションツールで、導入することにより職員の業務負担の軽減や時間外勤務の削減を図る。ロケーションフリー印刷の導入は、新庁舎においてはオープンフロアとなることから、認証と組み合わせることで機器を固定せずに印刷を行え、情報漏洩対策とともに職員の利便性の向上を図る。

「シェイクアウト訓練」、「安否確認訓練(白いタオル運動)」、また、コロナ禍であることから、地区会場では、「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」を計画している。

問 通報困難者対策事業について、聴覚・言語機能障がい者、日本語が話せない外国人などに対して、どのような方法で通報を受けるものか。

答 音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がいのある方には、スマートフォン及び携帯電話等のインターネット接続機能

を利用して、簡単な操作で素早く119番通報することができるよう「NET119」。所定の用紙に必要事項を記入し、局番なしの119番で、消防本部にFAXを送信する「FAX119」。日本語が話せない外国人の方には、三者間同時通訳を活用し、18カ国語の言語に対応できる電話通訳センターを介して三者通話を行い、日本語が話せない外国人の方から119番通報がしやすい仕組みを導入している。

問 家族介護支援事業について、徘徊高齢者を対象として、個人賠償責任保険に市が契約・加入する事業を実施することだが、加入する保険の補償内容は。

答 徘徊等による事故により、認知症高齢者等の被保険者が損害賠償責任を負った場合に1億円を限度として、相手方に対して補償金を支払うものである。

問 教育用ネットワーク事業について、GIGAスクール構想推進の内容は。

答 令和2年度は児童生徒用タブレット端末や大型提示装置などの機器、各教室のWi-Fi化などを推進した。令和3年度は、整備した機器を有効活用し、学習ソフト

トやアプリの活用などの個に応じた学び、クラウド環境を活用した主体的で対話的な学び、プログラミング学習などの情報活用能力を育む学びを一層推進したいと考えている。

問 文化センター・中央公民館施設改修事業について、ライブ動画配信システムとはどのようなシステムか。

答 利用者が自ら機材を持ち込んで撮影することにより、ホールや会議室で行われる内容をインターネット上に配信することができるようシステムで、入場者数が制限されるようなことがあっても、講演会やコンサートの様子を不二羽島文化センターに会場することなく、リアルタイムで視聴することができるようになる。また、YouTubeなどにアップすることも可能であり、アフターコロナにおいても、使用方法は一層拡充していくものと考えている。

問 畜産振興事業について、高病原性鳥インフルエンザなどの家畜の伝染病に対して農家へどのような防疫対策支援を行うか。

答 畜産公害対策事業として、畜産農家が行う畜舎の消毒及び殺虫剤散布に使用する薬剤購入費に対

第 1 回 (3 月) 定 例 会

し、2 分の 1 以内で補助を行い、家畜伝染病発生の予防に努める。

問 交通安全施設整備事業について、通学路の安全対策として予定している事業は。

答 羽島市通学路安全推進会議にて対策することとなった箇所では、中央小学校通学路における交差点のカラー舗装、竹鼻小学校通学路における横断歩道の待場の歩道拡幅、横断歩道の引き直しに伴う 2 カ所の区画線の引き直し、福寿小学校通学路における横断歩道設置に伴うポストコーン設置及び区画線の引き直しを予定している。

問 国民健康保険特別会計について、1 人当たりの国民健康保険税賦課額、1 世帯当たりの賦課額は。

答 1 人当たり賦課額は 10 万 2 5 4 1 円で、前年度比 2 7 2 8 円の減額、1 世帯当たり賦課額は 16 万 4 0 0 7 円で、前年度比 4 8 0 6 円の減額と見込んでいる。

問 後期高齢者医療特別会計について、保険料算定における令和 2 年度からの変更点は。

答 均等割額の軽減に係る特例措置の廃止に伴い、7・75 割軽減が 7 割軽減に変更される。また、国民健康保険税の軽減判定基準の見直しと同様に、これまでの軽減対

象者が税制改正により影響を受けないように、軽減判定基準額の算定式が改正される。

問 病院事業会計について、入院収益及び外来収益とも令和 2 年度から減額の予算案であるが、その理由と対策は。

答 令和 2 年度の病院事業会計予算においては、1 日平均患者数を入院 2 1 5 人、外来 4 9 0 人としていたところだが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による受診控え等の影響や、感染症患者専用の病床確保により、令和 3 年度予算においては、入院が 1 7 5 人、外来が 4 5 0 人と予定していることによるものである。対策としては、新型コロナウイルス感染症関係の補助金による収入を予定している。

問 水道事業会計について、有収率向上のための事業の計画は。

答 平成 27 年度から令和 2 年度までの 6 カ年で市内全域で実施した漏水調査を令和 3 年度以降も引き続き計画的に実施する。

問 下水道事業会計について、令和 3 年度新たに受益者負担金が発生する筆数、面積は。

答 3 8 5 筆で、面積は 9・7 ヘクタールである。

令和 2 年度補正予算

問 妊婦等タクシー利用助成事業の詳細は。

答 令和 3 年 4 月 1 日以降に母子健康手帳を交付され、妊娠を継続し、また、分娩後 2 カ月までの方を対象とし、妊婦健康診査の受診、妊婦歯科健康診査の受診、産科医療機関で行う母親教室等の受講、出産のための入院、産婦健康診査の受診のためにタクシーを利用した場合に助成金を支給する。

条例改正

問 羽島市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、特別職報酬等審議会の答申の付帯意見では、「職責に見合った給料をいただくべきである」とある。職務の多様化、高度化が進む中、職員の給与を元に戻した後に、特別職の給与削減率の見直しを行うべきではないか。

答 特別職報酬等審議会の答申において、特別職の給料について減額を行うことは決して望ましいことではないが、市では現在、財政の安定化対策を実施し、職員が一丸となって給与削減に取り組んでいること、また、新型コロナウイルス

感染症の拡大による税収減など、市政を取り巻く困難な状況を考慮し、特別職の一定の給料減額についてはやむを得ないとの付帯意見があった。市はこれまで同審議会の答申を尊重してきた経緯があり、今回も答申に沿った形で条例改正案を提案したものである。

問 羽島市文化センター条例の一部を改正する条例について、リハーサル料金に係る減額制度導入の経緯は。

答 不二羽島文化センターの大小ホールで本番を行う団体は、利用料金の 3 割で使用できるリハーサル料金に加えて、文化センターで本番を行うか否かを問わず、利用 3 カ月前以降の申し込みにより利用料金の 5 割で使用できるようにするもので、本番に向けた練習を見合わせた団体や、本番なしで練習のための団体などにも使っていたため、稼働率を上げようとするものである。

問 岐阜羽島インター南部東地区地区計画区域企業立地促進条例の一部を改正する条例について、これまで交付した奨励金の効果をどのように評価しているか。

答 岐阜羽島インター南部東地区地区計画区域企業立地促進条例は

第 1 回 (3 月) 定 例 会

平成25年12月に制定し、岐阜羽島インター南部東地区地区計画区域への企業誘致を図ってきた。条例制定前の企業進出数は1件だったが、条例制定後は7件となり、現在、同区域の約9割を超えて活用されていることから、同区域への企業誘致に効果があったものと理解している。

議員発議

議員発議により条例と規則の改正を行いました。

●羽島市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例について

市の厳しい財政状況に対処するため、令和3年4月1日から1年間の議員報酬月額を表のとおり減額しました。

●羽島市議会会議規則の一部を改正する規則について

議員の欠席事由として、育児や介護等を追加し、産前・産後の欠席することができるよう期間について、規定を追加しました。

	条 例 本 則	改 正 後
議 長	441,750円	420,000円
副 議 長	413,250円	393,000円
議 員	394,250円	375,000円

●羽島市議会委員会条例の一部を改正する条例について
市の組織改編に伴い、常任委員会の所管事項を改正しました。

人事案件

副市長に

石黒 恒雄さん

成原嘉彦さんの退任に伴い元羽島市職員の石黒恒雄さんを任命したい旨の議案が提出され、これに同意しました。

人権擁護委員の候補者に

東松 佳代さん(上中町)

委員の任期満了に伴い、同氏を再び推薦することについて議会の意見を求められましたので、適任とすることに決しました。

議会改革中間報告

議会改革特別委員会は議会機能の充実強化や活性化など、議会改革について協議を重ねてきました。議会活動の活性化・効率化のための議会のICT化に向けては、議案などのペーパーレス化やタブレット端末、グループウェアの導入について、引き続き調査研究を行うこととなりました。

開かれた議会を推進するため、会議の生中継、会議録の公開、議

案の公開、議案に対する議員の賛否の公開について協議し、委員会の会議録の公開、議案の公開、賛否の公開については、公開に向け、準備及び調整をしていきます。また、新庁舎移転後にはインターネットを利用した本会議の生中継の実施を予定しています。

議員定数の現状に関し、類似団体の状況を調査しました。人口5万人以上10万人未満かつ面積40平方キロメートル未満である27市の議員定数の平均は18・56人でありました。議員の役割、議会運営経費、他市議会の状況、質の高い議員が選ばれる議員定数の4点について議論を行いました。適切な議員定数について結論を得ることはできなかったため、議員任期末に向け、議論を継続する必要がある旨、中間報告を議長に提出し、全員協議会において報告しました。

市議会意見箱の設置について協議し、令和3年3月定例会より市民の皆様からのご意見をお聞きするため、傍聴受付に意見箱を設置しました。

今後も二元代表制の一翼として、市民に信頼され活力のある議会を構築するため、議会改革に継続的に取り組んでまいります。

市議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、6月3日(木) 午前10時開会の予定です。

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により傍聴を制限する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

聴覚に障がいのある方も手話通訳を介して、議会を傍聴していただけます。

手話通訳者の派遣をご希望の方は、傍聴希望日の7日前までに議会事務局にお申し込みください。なお詳細につきましては、市議会ホームページをご覧ください。



マチイロ

はしま議会だよりをアプリで配信します。

App Store・Google playから「マチイロ」を検索し、ダウンロード



羽島市議会 公式Facebookページを開設しました。
<https://www.facebook.com/hasimasigikai/>



令和3年
3月定例会

16議員が市の諸問題を問う！

一般質問

1 藤川 貴雄 議員 6ページ	9 川柳 雅裕 議員 9ページ
2 近藤 伸二 議員 7ページ	10 毛利 廣次 議員 9ページ
3 糟谷 玲子 議員 7ページ	11 南谷 佳寛 議員 10ページ
4 豊島 保夫 議員 7ページ	12 野口 佳宏 議員 10ページ
5 柴田 喜朗 議員 8ページ	13 南谷 清司 議員 10ページ
6 花村 隆 議員 8ページ	14 星野 明 議員 11ページ
7 堀 隆和 議員 8ページ	15 安井 智子 議員 11ページ
8 栗津 明 議員 9ページ	16 原 一郎 議員 11ページ

※一般質問については議員の責任において掲載しております。
内容等に関するご意見は、直接議員へお尋ねください。

市議会の会議録を検索・閲覧できます。

羽島市議会
会議録検索システム

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/hashima/pg/index.html>



インターネットで本会議の録画中継を実施しています。

羽島市議会
議 会 中 継

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant>

[/hashima/WebView/rd/council.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hashima/WebView/rd/council.html)



令和3年度の市政運営について



ふじかわ たかお
藤川 貴雄
自民清和会

問 令和3年度の市政運営方針及び重点施策は。
答 「市民と紡ぐポストコロナの新しい未来」『躍進につながるまちづくり』をキーワードとし、全世代共生のまちづくりに向け、これまで通り正確な情報発信に基づく市政の見える化を進め、市民ニーズを反映した事業の選択と集中を行う。

【令和3年度予算における主要事業】

新庁舎建設事業は、令和3年7月の本体工事の完工、同年11月の供用開始を目指している。新庁舎の供用開始に合わせ、「総合窓口」、「おくやみコーナー」を設置するとともに「総合窓口システム」を導入し、来庁された市民の利便性の向上を図る。このほか、「家庭系ごみの有料化と負担軽減」、「早期口腔機能評価」、「産婦健康診査」の実施、「AIチャットボット」、「電子申請」、「ビジネスチャット」の導入、「市公式LINE」の機能拡充による文化センター施設予約のオンライン化」等を実施する。また、周辺自治体との連携を深めていく必要があり、岐阜市が周辺市町と構成する岐阜連携都市圏への加入を含め、関係市町との協議を進め、当市が抱える課題解決や今後の地域づくりに向け連携を深めていきたいと考えている。



こんどう しんじ

近藤 伸二

自民クラブ

ラスパイレース指数、職員数について

問 令和2年12月に総務省が地方公務員給与実態調査結果の概要を発表した。全国の市のうちラスパイレース指数はワースト2位。1位は、財政再建団体となっている事実上財政破綻した夕張市である。職員数についても類似団体で人口1万人当たり34・87人でワースト1位になっている。職員1人当たり業務量が過大となり、残業も増え、負担が大きいことでミスも起きやすくなると心配される。過去における一般行政職の自己都合退職者の数と今後の職員の給与、定員の見直しについては。

答 平成28年度は、自己都合退職6人中20代・30代の若手職員3人、平成29年度は自己都合2人中若手0人、平成30年度は自己都合4人中若手2人、令和元年度は自己都合9人中若手9人である。平成30年度から令和2年度までの繰り上げ合格となった職員数の割合については、おおむね採用人数の1割から2割である。令和元年度の若手職員の退職については、公務員から公務員への転職、とりわけ羽島市より行政規模の大きな自治体への転職する傾向が見られる。こうした動向をかんがみると、中高年世代と比較して、組織に帰属した継続的な就労意識に変化が生じているのではないかと推測している。



かすや れいこ

糟谷 玲子

公明党

財政の安定化対策及び新規事業について

問 新規事業の産婦健康診査の事業内容は。

答 出産後間もない産婦に対する健康診査費用の助成を行うことで、産後早期からの母子への支援につなげる事業である。対象者は、令和3年4月1日以降に出産した産婦で、産後8週以内に受けた産後の健康診査費用1日分のうち5000円助成する。妊娠届出時に、市が交付する産婦健康診査受診票を岐阜県内の医療機関に提出することで助成を受けることができる。県外の医療機関で受診する場合でも、申請により助成費用の払い戻しを受けることができる。4月以前の妊娠届出済者でまだ出産をされていない人には、受診票を届ける。



問 令和3年11月から運用開始となる文化センターのオンライン予約の手続き及びオンライン以外での予約手続はどのように行うのか。

答 市の公式LINEを通して、仮予約の申し込みを行い、仮予約が決定した段階で窓口にて本予約をしていただく。オンライン手続きを利用しない場合も、定められた期間に窓口または電話で、仮予約の申し込みができる。



とよしま やすお

豊島 保夫

元気・羽島クラブ

第六次総合計画「子育て・学び」について

問 2022年度から小学校の5・6年生に理科、算数、英語を対象に、教科担任制が導入されるが、期待や課題は。

答 専門性を持った教員によるきめ細かな指導で、授業の質の向上と教師の負担軽減にも資すると考えている。一方、児童の様子について教員相互に情報共有する時間が必要になることなどがあがる。

第六次総合計画「都市基盤」について

問 自動車の速度抑制のため、以前から質問、要望しているが、道路上に「ハンプ」の整備は。

答 道路の路面の一部を隆起させる「ハンプ」は、警察が行う「ゾーン30」などの計画の中で設置が検討されるものと考えている。

問 コミュニティバスの更なる改善も良いが、交通弱者といわれる高齢者などが、買い物や通院の手段として、デマンドバス、デマンドタクシー等の導入を提案してきたが、デマンド交通の実証実験を行ってはどうか。

答 令和3年度には、他自治体の実施状況等の調査・研究やコミュニティバス利用者等へのアンケート調査を行う。その結果を踏まえ、効果的な公共交通施策の協議・検討を行う考えである。



しばた よしろう

柴田 喜朗

市政自民クラブ

公共施設リスクマネジメントについて

問 公民連携（PPP）や民間資金を利用したPFⅠなどを活用したインフラ保守についての考えは。

答 国において令和2年度にPPP・PFI推進アクションプラン改定を行い、市においても公共施設等総合管理計画で公共施設等のマネジメントの基本方針としている。今後、施設の更新や大規模改修、あるいは指定管理契約の更新の際などの機会を捉え、各施設の条件等を勘案するなかで、PPP等多様な手法を幅広く検討していく。今後、施設やインフラの適切な保守に向け、施設使用料の適正化を図るとともに、ネーミングライツや余剰スペースの貸付など、自主財源確保にも努める。

問 今後の施設集約の市の考えは。

答 人口構成や財政状況を勘案した身の丈にあった適正な保有量とすることを公共施設のマネジメント方針に挙げている。市内公共施設の多くが老朽化していくなか、まずは、施設設備等の不具合など老朽化の状況や機能の代替性、あるいは指定管理期間の状況等を踏まえ、老人福祉センター、いきいき元気館、柔剣道道場について、順次施設のあり方の検討を進めていく。



はなむら たかし

花村 隆

日本共産党
羽島市議員

受益者負担と市民サービス

問 選択と集中、受益者負担の適正化を実施して歳入の確保をするとしている。これによりコミュニティセンターなど利用料の減免措置の廃止、家庭系ごみの有料化を行うとしている。地域住民が学び芸術文化に親しむ機会を提供するコミュニティセンターの利用料引き上げは、その機会が減ってしまう。家庭系ごみの有料化により所得の少ない人に負担が大きく、税金の二重取りとの批判も免れない。住民を苦しめ生き生きと暮らせるまちづくりに相反する。市長の考えは。

答 行政サービスによる受益に対し、適正な負担をお願いすることは、一定水準の行政サービスを提供していくうえで、必要不可欠である。単に財源不足の解消ばかりでなく将来世代への負担の均衡化といった複数の側面を踏まえた判断である。

問 老人福祉センターの入浴施設の再開についてどのように考えているのか。

答 入浴施設の運営収支は支出が利用料金収入を大きく上回っている。1日当たりの利用者数は約37人となっており、ほぼ固定客である。今後は老朽化した老人福祉センターのあり方を検討していく。



ほり たかかず

堀 隆和

正統派クラブ

羽島市民病院の経営について

問 コロナ禍が与えた病院経営への影響は。

答 令和2年4月から12月までの前年度比で、入院患者数は24・6パーセント減、外来患者数は10・6パーセント減である。

問 麻酔科医・放射線科読影医不在の影響は。

答 岐阜大学からの派遣による非常勤医師による対応などを行っている。

問 常勤医師数は、令和3年3月1日時点で21名である。令和2年の同時期には、30名であった。常勤医師の確保をどうしていくのか。

答 近隣医療機関と連携体制を推進していく。

人口減少・少子化対策について

問 平成30年の市・県・国の合計特殊出生率は。

答 市が1・28、県が1・52、国が1・42である。

問 新幹線駅があり、名古屋にも近い地として、居住地としての魅力を高める施策は。

答 令和3年度は、産後1カ月後の産婦健診、GIGAスクール構想の推進、福寿小学校の増築などの子育て教育環境の充実を図る。



魅力のある居住地〈福寿町本郷〉



あわづ あきら

栗津 明

自民クラブ

羽島市が駐車場として賃借している契約について

問 文化センター駐車場の借地料は。

答 8カ所で年間2391万4513円である。

問 数年間の借地料で土地を購入できてしまう場所もあるのではないか。市は民間会社と違い借地料は経費で落とせない。本来なら現行舎等をどうするか今になっても決定していないのは借地料がいつまでも発生し続け財政をますます圧迫する。市役所来庁者駐車場の借地料は。

答 年間991万円である。

財政安定化対策について

問 国からのコロナ臨時給付金で不要不急でないものまで購入しているのではないか。コロナ臨時給付金はいくら交付されたか。経済対策に使った金額はいくらか。

答 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は10億8000万円を交付限度額として示されており、また医療関係への支援で別途約7億8000万円受領した。

経済対策としては、スーパープレミアム付商品券発行事業、休業要請等協力事業者支援事業等で事業費総額5億770万円である。



かわやなぎ まさひろ

川柳 雅裕

元気・羽島クラブ

新型コロナウイルス対策とワクチン接種について

問 羽島市スーパープレミアム付商品券の販売状況と効果は。

答 総額6億7500万円分の商品券を発行。二次販売までに98%を販売した。このうち6億5686万円分が市内登録店舗で利用された。

問 ワクチン接種はコロナ収束への切り札と期待する。全市民を対象にした大規模な接種事業に携わる医療従事者や市の職員の皆さんには敬意を表する。自然災害の復興・復旧にボランティアの活躍が欠かせない。この感染症を世界的な災害ととらえるなら、ボランティアも含め掃除、運搬、交通整理など、接種事業に市民も参加し、収束に向け心を合わせられないか。

答 ボランティアにご協力いただく想定はない。

老朽化した建築物 使用を終えようとする公共施設について

問 危険な空き家が増えるなか、市で初の略式代執行による解体も行われた。今後、どのような対策をもって挑むか。

答 空き家の所有者に対し、物件の適正管理についての助言、指導、利活用等の方策のアドバイスを行い、特定空き家等の発生防止に努める。



もうり ひろつぐ

毛利 廣次

市政自民クラブ

文化財の保存・活用について

問 SNSや文化財のデジタルアーカイブを利用して文化財のPRはできないか。

答 市所管と連携し、タイムリーな話題を投稿することにより、文化財のPRにつなげていきたい。また、県が文化財資料の撮影・収集や文化財の現状調査を行っており、その動向を踏まえ、市としての方針・取り組みを検討していく。

スポーツの活性化について

問 部活動のスポーツクラブ化は。

答 学校の運動部活動については、教員の働き方改革の推進と併せて、子供たちのスポーツを地域全体で支える事が大切であることから、スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブ・学校が一体となって、生徒の多様な特性やニーズに応える地域スポーツ体制の構築が必要である。

老人福祉センター羽島温泉について

問 レジオネラ菌が検出されたことについては。

答 原因は、浴槽水の遊離残留塩素濃度の低下と細部にわたる清掃が不十分であったことによるものと考えられる。再開後は、清掃や消毒を徹底し、現在に至るまで毎月の水質検査において、レジオネラ属菌は不検出になっている。



みなたに よしひろ

南谷佳寛

自民清和会

環境問題について

問 近年の地球温暖化をはじめとする様々な環境問題が顕在化している中、脱炭素社会についての市長の考えは。

答 カーボンニュートラルを実現するには、化石燃料を中心にしたエネルギー供給の大幅な転換やエネルギー消費型の製造、流通システムの見直し等抜本的な改革を一体的に推し進める必要があると思われる。イノベーションが解決してくれるのを待っている時間的な余裕はなく確実に温室効果ガスを削減していくことが必要であると考えている。令和2年度に策定する「市環境基本計画」の中で、脱炭素社会の実現を目標の一つに掲げており、基礎自治体として果たすべき役割に基づき、2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す。

問 作成予定の市環境基本計画の中の「地域温暖化対策実行計画(区域施策編)」とは。

答 計画は、温室効果ガスに起因する地球温暖化を防止するため、市民・事業者・行政が一体となって、ゼロカーボンシティの実現に向け、家庭系ごみ有料化によるごみの減量・資源化の推進、新庁舎での地中熱を利用した再生可能エネルギーの導入、児童生徒に対する環境教育の充実等を盛り込んだものと予定する。



のぐち よしひろ

野口佳宏

自民清和会

避難所運営について

問 コロナ禍における避難所の混雑状況可視化の方策は。

答 避難所の可視化に向けて、株式会社バカンと「災害時における避難施設の情報提供に関する協定」を締結した。この協定により、自宅が被災した方が避難生活を送る指定避難所15カ所及び台風接近時に住民が自主的に避難する自主避難所11カ所の混雑状況について、インターネット上で確認が可能である。

災害時、各避難所または市災害対策本部の職員が、混雑状況を4段階(「空いています」「やや混雑」「混雑」「満」)から選択することで、避難者に対してリアルタイムで避難所の混雑状況が可視化される。また、災害時において、市情報メール「はしメール」や市公式LINEアカウントから避難所開設等をお知らせする際にも接続先URLを添付し、避難所の混雑状況の確認に、ぜひご利用いただきたい。なお、これらの内容については、市公式ホームページや広報はしまにて周知していく。



協定締結式(ウェブ会議)

教育委員会と市長部局の関係について



みなたに きよし

南谷清司

自民清和会

問 教育委員には二つの重要会議がある。市長と教育について協議する総合教育会議と、権限と責任を持つ教育委員の多数決で、教育政策の最終的な決定をする定例教育委員会である。総合教育会議を傍聴しているが、予算を伴う教育環境整備について、教育委員と市長との率直な協議を増やしてはどうか。市長が総合教育会議に期待することは何か。

答 教育環境整備は行政の仕事、教育の指導・内容は先生方にお任せをする、そのような二元性の関係の中で羽島市全体の教育を考えるのが総合教育会議のあり方であると思う。

問 教委と市長部局の役割分担について。

答 社会教育、スポーツ、文化に関する事務の市長部局移管は、市民協働部門と生涯学習部門を併せた部局を念頭に、早ければ令和4年度開設の方向で準備を進めたい。

問 生涯学習部門が市長部局へ移ると、教育長はその持てる力の全てを学校教育の発展・充実に注ぐことができる。先生方への指導助言について新しい方法を導入してはどうか。

答 学校訪問時にこだわらず、若手教員や学年主任などで活躍している教員と語り合う機会を柔軟に設けることが大切であると考えている。



ほしの あきら

星野 明

自民クラブ

都市計画道路等について

問 都市計画道路の現状については。

答 市内の都市計画道路は、令和2年3月31日時点で計画延長が83・24キロメートル、このうち改良が済んでいる延長は55・62キロメートルで計画延長に対する割合は66・8%である。

問 都市計画道路の今後の見直しについては。

答 羽島市都市計画マスタープランの中で、長期未整備の計画を見直すとしている。平成29年は、7路線14区間の見直し方針を決め、順次進めていくこととし、平成29年度には、桑原足近線の線形および幅員を見直し、現在は長良川の新たな橋を含む外栗野大浦線において線形や幅員の見直し手続きを進めている。見直しは、関係機関との調整、地元説明会や公告、縦覧などの手続きが必要であるため、その他の箇所についても順次進めていく予定である。

新型コロナウイルスワクチン接種について

問 副反応への対応については。

答 接種後にアナフィラキシーを呈することがあるため、看護師による経過観察を行い、重篤な副反応がみられた場合に備え、救急処置用品を準備している。消防及び緊急搬送先となる医療機関との連携体制を確保していく予定である。



やすい ともこ

安井 智子

自民清和会

健康への施策について

問 チームオレンジ（認知症サポーター）の取り組みは。

答 ステップアップ講座を受講した認知症サポーターが支援チームを作り、認知症の人やその家族のニーズに合った具体的な支援につなげる仕組みである。今後、メンバーを育成するとともに、関係団体との連携、市民や市内店舗等へ取り組みの周知を図り認知症に対する正しい理解を深め、チームを受け入れていただける環境づくりに努めていく。

問 第8期羽島市高齢者計画案における通いの場の充実について市長の考えは。

答 高齢者の社会参加の促進と地域共生社会の実現のもと、地域・医療・介護・保険・福祉などの多様な主体が支え合い、共に地域を創っていく「全世代共生の羽島」の実現に努める。

災害への備えについて

問 東日本大震災以降の住民への防災啓発は。

答 令和2年6月に洪水ハザードマップを全世帯に配布した。また、タウンミーティングにおいて「地域防災力の向上」について住民と意見交換を行った。市公式LINE等様々な手段での防災啓発に努めていく。



はら いちろう

原 一郎

公明党

災害に強い街づくりについて

問 市防災会議の女性委員比率が国の目標3割を達成している市の取り組み状況と成果は。

答 羽島市男女共同参画プランに基づき、市の審議会などの委員に女性を積極的に登用することを掲げ、2024年度までに審議会などへの女性登用率35%を目標にしているところである。特に市防災会議では、災害時、避難所運営などの面で女性の意見が必要不可欠のため、積極的に登用してきた。市防災研究会においても、組織内に女性部会を設置し、各地域ごとにリーダーとなるべき人を育成し、その活動支援や市との協働体制のもとで、一体的な活動を促進しているところである。

空き家対策について

問 空き家対策を先進的に進めている市の取り組み状況と成果は。

答 特定空家等については、今まで8件を認定し、所有者への指導等により3件が除却された。令和2年度から創設した羽島市危険空家除却事業補助金を活用し、さらに1件が除却され、所有者が確知できない2件は、略式代執行を実施中である。現在まで特定空家等に認定された8件中6件が除却されることになった。

第1回(3月)定例会 議案の審議結果

◎…全会一致で可決 ○…賛成多数で可決 ×…賛成少数で否決

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
承第1号	専決処分の報告並びにその承認について(専第1号 令和2年度羽島市一般会計補正予算(第13号))	◎	議第22号	羽島市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	◎
承第2号	専決処分の報告並びにその承認について(専第2号 令和2年度羽島市一般会計補正予算(第14号))	◎	議第23号	羽島市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
承第3号	専決処分の報告並びにその承認について(専第3号 令和2年度羽島市一般会計補正予算(第15号))	◎	議第24号	羽島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
承第4号	専決処分の報告並びにその承認について(専第4号 令和2年度羽島市一般会計補正予算(第16号))	◎	議第25号	羽島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
諮第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	◎	議第26号	羽島市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	◎
議第1号	令和3年度羽島市一般会計予算	○	議第27号	岐阜羽島インター南部東地区地区計画区域企業立地促進条例の一部を改正する条例について	◎
議第2号	令和3年度羽島市国民健康保険特別会計予算	○	議第28号	羽島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議第3号	令和3年度羽島市介護保険特別会計予算	○	議第29号	羽島市岐阜羽島インター南部東地区地区計画の区域内における開発事業の基準等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議第4号	令和3年度羽島市・羽島郡二町介護認定審査会事業特別会計予算	◎	議第30号	羽島市都市公園条例の一部を改正する条例について	◎
議第5号	令和3年度羽島市インター北土地区画整理事業特別会計予算	◎	議第31号	羽島市火災予防条例の一部を改正する条例について	◎
議第6号	令和3年度羽島市駅北本郷土地区画整理事業特別会計予算	◎	議第32号	令和2年度羽島市一般会計補正予算(第17号)	◎
議第7号	令和3年度羽島市後期高齢者医療特別会計予算	○	議第33号	令和2年度羽島市病院事業会計補正予算(第4号)	◎
議第8号	令和3年度羽島市病院事業会計予算	◎	議第34号	動産の取得について	◎
議第9号	令和3年度羽島市水道事業会計予算	◎	議第35号	市道路線の認定について	◎
議第10号	令和3年度羽島市下水道事業会計予算	○	議第36号	令和2年度羽島市一般会計補正予算(第18号)	○
議第11号	羽島市公告式条例の一部を改正する条例について	◎	議第37号	令和2年度羽島市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	◎
議第12号	羽島市部設置条例の一部を改正する条例について	◎	議第38号	令和2年度羽島市介護保険特別会計補正予算(第3号)	◎
議第13号	羽島市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	◎	議第39号	羽島市副市長の選任について	◎
議第14号	羽島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議第40号	羽島市文化センター条例等の一部を改正する条例について	◎
議第15号	羽島市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議第41号	羽島市公民館条例の一部を改正する条例について	◎
議第16号	羽島市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	○	発議第1号	羽島市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議第17号	羽島市新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の公布に伴う関係条例の整理に関する条例について	◎	発議第2号	羽島市議会会議規則の一部を改正する規則について	◎
議第18号	羽島市文化センター条例の一部を改正する条例について	◎	発議第3号	羽島市議会委員会条例の一部を改正する条例について	◎
議第19号	羽島市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	○			
議第20号	羽島市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例について	○			
議第21号	羽島市介護保険条例の一部を改正する条例について	○			

議案の賛否一覧

※賛否が分かれたもののみ掲載しています。

審議結果：◎…可決 ×…否決 賛否状況：○…賛成 ●…反対 議…議長のため採決に加わらない 欠…欠席 棄…棄権 除…除斥		審議結果	南谷清司	柴田喜朗	栗津明	毛利廣次	後藤國弘	原一裕	川柳雅智	安井佳宏	野口佳寛	南谷保夫	豊島隆和	堀川貴雄	山田紘治	花村隆	糟谷玲子	星野明	近藤伸二
議第1号	令和3年度羽島市一般会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第2号	令和3年度羽島市国民健康保険特別会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第3号	令和3年度羽島市介護保険特別会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第7号	令和3年度羽島市後期高齢者医療特別会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第10号	令和3年度羽島市下水道事業会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第16号	羽島市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第19号	羽島市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第20号	羽島市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例について	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第21号	羽島市介護保険条例の一部を改正する条例について	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○
議第36号	令和2年度羽島市一般会計補正予算(第18号)	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	●	○	○	○

発行：羽島市議会
〒501-6292 羽島市竹鼻町55 TEL (392) 1111 FAX (391) 1733 <https://www.city.hashima.lg.jp>
編集：広報広聴委員会